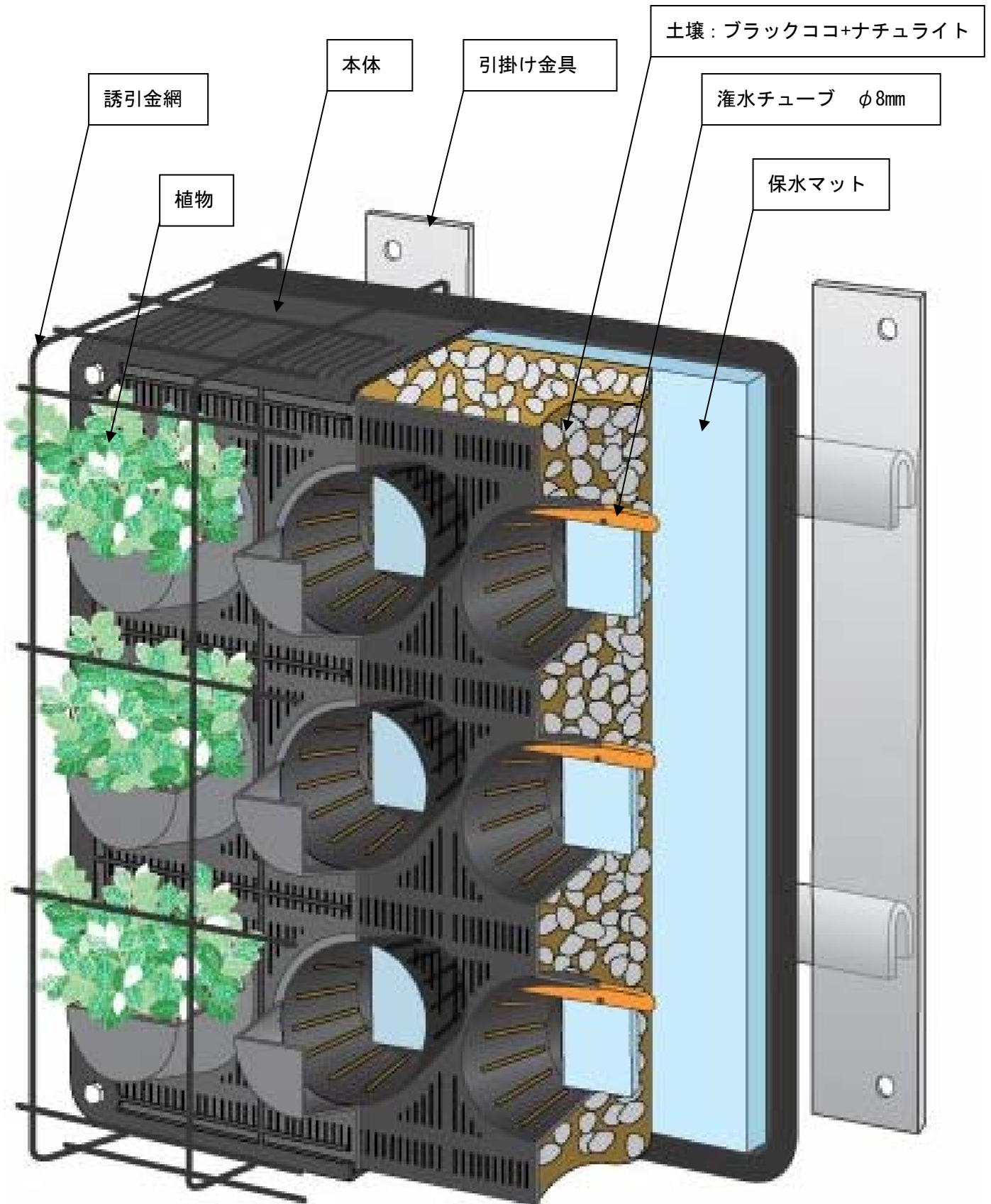


管理者様用

Smart Green Wall
スマートグリーンウォール カセットタイプ
メンテナンス要項

トヨタルーフガーデン株式会社

■壁面緑化カセットの構造



■管理項目

①植物点検	<p>年間4回、目視による点検を行い、基盤1枚中ポット9個あり、9個全てに枯損が無いことを確認する。枯損の場合は苗を交換する。</p> <p>枯損の場合は、原因が給水でないか、ポット内に指を入れ土壌水分を確認する。予測不可能な枯損をした場合は、原因を調査し都度対処する。</p> <p>基盤の面に均等に分布していること。不均一な場合は除草作業の際に、表面誘引金網に誘引調整する。</p>
②剪定	<p>年1~2回、早めの時期に剪定は新芽の成長が終わった時点で行う。</p> <p>面的に均等化する様に切り揃える。フレームからはみ出さないことを目安とする。</p>
③施肥	<p>毎月1回、混入器より液肥を注入し、全体に与える。</p> <p>肥料の成分は、窒素：りん酸：加里が20：20：20を使用する。</p> <p>タンク内が空になったら補充する事。</p>
④病虫害予防	<p>薬剤散布による予防を避け、また撒布作業形態を取らないような予防策の一つとして、害虫忌避剤（ニームオイル等）500~1000倍液を液肥に混入し、土壌への浸透移行による病虫害忌避防除を行なう。それでも害虫発生が確認された場合は、その規模に応じた対応策をとる事。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 小規模発生-----物理的捕殺及び食害されたパネルの交換 ② 大規模発生-----スミチオン乳剤等による直接撒布 <p>※ 実施にあたっては住居近隣との協議し、周知徹底を十分に行う事。</p> <p>※ 農薬取締法の認定された薬剤を使用し規則に基づく事。</p> <p>※ 薬剤の使用マニュアルに従う事。</p>
⑤除草	<p>年2回、早めの時期にポット内の雑草を除去する。</p>
⑥基盤	<p>基盤を支えるフレームのガタツキがないこと。基盤自体のボルト類の緩みがないこと。外力による損傷がないことを確認する。基盤表面は汚損がないこと。汚れがある場合は布でふき取り、洗剤は使用しない事。</p>
⑦灌水設備	<p>○メインパイプ 手動操作で基盤毎に給水されているか点検する。[1回/年] ※毎日、灌水が出ている事は確認願います。</p> <p>○基盤内蔵パイプ 植生状況に異常がある場合は当該ポットの給水不良が考えられるので、ポット内に指を入れポット内の水分を確認する。</p> <p>○灌水は以下の時間帯に散水願います。[季節毎に設定変更願います] 春季（1日2回） 5分間【朝・夕方】 夏季（1日2回） 10分間【早朝・夕方（日中は避けて下さい）】 秋季（1日2回） 5分間【朝・夕方】 冬季（3~5日1回） 5分間【昼間】</p> <p>※灌水時間は水が垂れ始めてからの時間で、タイムラグ+灌水時間にて設定願います。 （植物の状況と植栽場所の条件に応じて灌水時間を変更して頂く場合がございます。） ※電池式タイマーの場合は1年/回、電池の交換をお願い致します。</p>

■年間工程

管 理 項 目【目安】			管理タイミング（月）											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育管理	①植物点検	生育均等化、枯損状況 [1回/年]			■		■		■		■			
	②剪 定	新芽部分の切り揃え [1～2回/年]					■				■			
	③施 肥	肥料管理 [1年間分1回/年 タンク注入]	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	④病虫害予防	害虫予防 [5～6月・9～10月]			■	■	■				■	■		
	⑤除 草	ポット内の雑草除去 [2回/年]					■				■			
設備管理	⑥基 盤	機械的損傷、汚損状況 [1回/年]					■	■						
	⑦灌水設備	給水状況[1回/年] 灌水時間設定[季節毎]	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

※ 以上、上記記載の項目は必要最低限の管理項目です。必ず実施して下さい。

【お問合せ先】

トヨタルーフガーデン株式会社

本社：愛知県みよし市黒笹町丸根 1099

TEL：0561-33-0757

東京：東京都中央区八丁堀 2-25-9

トヨタ八丁堀ビル 7F

TEL：03-5540-6611